

科目名	世界一周しながら考えるガストロノミーと美と持続可能な社会			Subject	Gastronomy, Beauty, and Sustainable Society Worldwide			
サブタイトル	講師の世界一周・日本一周の体験談をもとに、海外の文化を学びながら、日本の文化・魅力について考えてみる授業です。							
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」					
開講年次	開講時期	必修／選択	DP1 知識・技能	DP2 主体的行動力	DP3 課題解決能力	DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	DP5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	DP6 美しく生きる力を実践できる能力
2年	前期	選択						
授業形態	単位	時間						
演習	1単位	30時間	○			◎	○	
ゲストスピーカー招聘回								
教員名	(1)荒木 真帆 (2)荒木 運登				メールアドレス	maho.araki@skycampus.jp		
教員の略歴	＜教員1＞2018年：キリンビール(株)へ新卒入社。ビール営業→社会課題を事業活動として解決するCSV戦略で企業サイト作成等に注力。 ＜教員2＞2016年：国分グループ本社(株)へ新卒入社。業務用営業として食のトレンドを把握し、得意先の課題解決と経営支援に注力。 -以下、共通事項- 2023年：日本一周の旅を1年間遂行。地域創生プログラムや各地に根差した事業活動を手伝いながら、日本文化をリサーチ。 2024年：世界一周の旅を9ヶ月間完遂。ガストロノミーツーリズムを中心に世界の文化を体験し、日本文化と比較リサーチ。							
実践的教育	食関連企業での実務経験、世界一周・日本一周で体感してきた内容を盛り込んだ授業構成としている。							
オフィスアワー	授業の前後30分に直接声をかけてください。							

科目の概要								
本授業は、担当教員の世界一周と日本一周の旅体験をベースに、各地域の実態、それを取り巻く風土や社会的背景について理解・考察していきます。アジア→アフリカ→ヨーロッパ→北米→南米と旅路をたどりながら、多様な価値観と文化の成り立ちを紐解き、美意識を学びます。旅のエピソードを交え「なぜその文化が生まれ、どのように受け継がれてきたのか？」を考えることで、文化と社会のつながりを深く理解します。後半では、日本と世界の事例を比較しながら、文化継承、環境問題への意識喚起、地域経済活性化への可能性を考察します。さらに「食」と「美」の関わりとして、持続可能な文化やエシカル消費、食育・フードロスといった社会課題にも触れ、世界の持続可能性に向けた意識を育みます。ガストロノミー（食文化）を通じて、日本の伝統と文化の美意識の中にあるおもてなしの心を捉え、世界の豊かな生活に貢献するための行動につなげるヒントを習得します。 最後には、日本の魅力を詰め込んだ「外国人向けの日本の美に気付かせるガストロノミーツアー」をグループごとに考案しプレゼンテーションすることで、異なる価値観や文化背景を尊重しながら協働できる力を養います。								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	あり	あり	-			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
DP4	世界各地の文化や価値観について理解し、受け入れて行動できる。							
DP5	海外に通じる日本の文化や伝統・価値観について理解し、美意識を備えて行動できる。							
DP1	日本と世界の基本的な概要や構造・情勢について理解し、述べることができる。							
教科書・教材								
教科書	なし							
参考文献	なし							
各自準備教材	自分用PC（期末プレゼンテーション準備と発表回で使用）							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
%	%	50%	%	%	50%	%	%	() %
授業態度 50%には授業での発言や、毎週課す宿題の提出状況・内容についても加味されます。 なお、出席数の不足や不正行為があった場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
期末プレゼンテーションについては授業内で総括コメントを返します。								
履修上の条件・注意								
※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								
なし								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第1回	ガイダンス 当科目担当教員による自己紹介、および授業で進めていく概要「ガストロノミーの魅力と美意識」について学ぶ。	この講義を通じて考えていくテーマについて理解し、その後の授業への取り組み方を理解し、準備できる。	【復習】この授業を受講したいと思った理由の整理 【予習】東南アジアの国々の把握と身近にある東南アジアの食文化のサーチ	60分
第2回	世界一周～東南アジア編 東南アジアの文化やそれを取り巻く風土・社会的背景をガストロノミー体験等の旅エピソードを通して学ぶ	東南アジア特有の文化に込められた美意識のあり方を理解し、日本との違いや共通点を踏まえながら、ガストロノミーを手掛かりに美について自らの言葉で説明できる。	【復習】東南アジアの国々の食文化と美意識を形づくる風土・社会的背景についておさらい 【予習】中央アジアの国々の把握と身近にある東南アジアの食文化のサーチ	60分
第3回	世界一周～中央アジア編 中央アジアの文化やそれを取り巻く風土・社会的背景をガストロノミー体験等の旅エピソードを通して学ぶ	中央アジア特有の文化に込められた美意識のあり方を理解し、日本との違いや共通点を踏まえながら、ガストロノミーを手掛かりに美について自らの言葉で説明できる。	【復習】中央アジアの国々の食文化と美意識を形づくる風土・社会的背景についておさらい 【予習】アフリカの国々の把握と身近にある東南アジアの食文化のサーチ	60分
第4回	世界一周～アフリカ編 アフリカの文化やそれを取り巻く風土・社会的背景をガストロノミー体験等の旅エピソードを通して学ぶ	アフリカ特有の文化に込められた美意識のあり方を理解し、日本との違いや共通点を踏まえながら、ガストロノミーを手掛かりに美について自らの言葉で説明できる。	【復習】アフリカの国々の食文化と美意識を形づくる風土・社会的背景についておさらい 【予習】東欧の国々の把握と身近にある東南アジアの食文化のサーチ	60分
第5回	世界一周～東欧編 東欧の文化やそれを取り巻く風土・社会的背景をガストロノミー体験等の旅エピソードを通して学ぶ	東欧特有の文化に込められた美意識のあり方を理解し、日本との違いや共通点を踏まえながら、ガストロノミーを手掛かりに美について自らの言葉で説明できる。	【復習】東欧の国々の食文化と美意識を形づくる風土・社会的背景についておさらい 【予習】西欧の国々の把握と身近にある東南アジアの食文化のサーチ	60分
第6回	世界一周～西欧編 西欧の文化やそれを取り巻く風土・社会的背景をガストロノミー体験等の旅エピソードを通して学ぶ	西欧特有の文化に込められた美意識のあり方を理解し、日本との違いや共通点を踏まえながら、ガストロノミーを手掛かりに美について自らの言葉で説明できる。	【復習】西欧の国々の食文化と美意識を形づくる風土・社会的背景についておさらい 【予習】北米の国々の把握と身近にある東南アジアの食文化のサーチ	60分
第7回	世界一周～北米編 北米の文化やそれを取り巻く風土・社会的背景をガストロノミー体験等の旅エピソードを通して学ぶ	北米特有の文化に込められた美意識のあり方を理解し、日本との違いや共通点を踏まえながら、ガストロノミーを手掛かりに美について自らの言葉で説明できる。	【復習】北米の国々の食文化と美意識を形づくる風土・社会的背景についておさらい 【予習】南米の国々の把握と身近にある東南アジアの食文化のサーチ	60分
第8回	世界一周～南米編 南米の文化やそれを取り巻く風土・社会的背景をガストロノミー体験等の旅エピソードを通して学ぶ	南米特有の文化に込められた美意識のあり方を理解し、日本との違いや共通点を踏まえながら、ガストロノミーを手掛かりに美について自らの言葉で説明できる。	【復習】南米の国々の食文化と美意識を形づくる風土・社会的背景についておさらい 【予習】日本の食文化や伝統・価値観について考察	60分
第9回	世界一周～日本編 日本の文化やそれを取り巻く風土・社会的背景を世界と比較しながら考察し学ぶ	日本特有の文化に込められた美意識のあり方を理解し、世界との違いや共通点を踏まえながら、ガストロノミーを手掛かりに美について自らの言葉で説明できる。	【復習】日本の文化や伝統・価値観についておさらいとこれまでの振り返り 【予習】自分が普段食べている食材が「どこから来ているか」について身近なものをつ一つサーチ	60分
第10回	食と美から考える持続可能な社会① 「サステナブルな食の調達」の切り口で社会課題への理解を深めながら世界の持続可能性に向けた意識を学ぶ	持続可能な「食の調達」における社会課題と取り組みを理解し、環境や社会と共生する事例を、美と関係付けて自らの言葉で説明できる。	【復習】「サステナブルな食の調達」が持続可能な社会と美意識につながるポイントをおさらい 【予習】「エシカルっぽい」食べ物・飲み物について身近なものをつ一つサーチ	60分
第11回	食と美から考える持続可能な社会② 「エシカル消費」の切り口で社会課題への理解を深めながら世界の持続可能性に向けた意識を学ぶ	消費行動が社会や環境に与える影響を理解し、人と社会を美しくする行動事例を、美と関係付けて自らの言葉で説明できる。	【復習】「エシカル消費」が持続可能な社会と美意識につながるポイントをおさらい 【予習】食を事業軸とする好きな店やブランドをつ一つ挙げ、その社会的意義をサーチ	60分
第12回	食と美から考える持続可能な社会③ 「食×美×ビジネス」の切り口で社会課題への理解を深めながら世界の持続可能性に向けた意識を学ぶ	社会の持続可能性を意識した食と美が絡むビジネス展開事例を学び、社会に新たな価値を生み出す発想を得る。	【復習】食と美が絡むビジネス展開事例が持続可能な社会につながるポイントをおさらい 【予習】世界と日本のガストロノミー事例と美意識を通じて感じたことを整理	60分
第13回	ガストロノミーと美の未来 これまでの講義（概要と歴史・世界一周編・日本編・持続可能性編）を振り返る	美を意識した日本のガストロノミーツアー企画に向けた方向性や視点を整理し、次回以降の活動につなげられる。	【復習】ガストロノミーと美意識の学びを総括し、未来に向けた日本の可能性を考察 【予習】自分が外国人に紹介したい「日本の食文化体験」についてプレゼンのアイデア出しをする	60分
第14回	プレゼンテーション準備 日本の魅力を詰め込んだ「外国人向けの日本の美に気付かせるガストロノミーツアー」をテーマに企画をする	自分とは異なる価値観や考え方を持つ人たちと協業できる。	【復習】「外国人向けの日本の美に気付かせるガストロノミーツアー」をまとめる 【予習】プレゼンテーションの準備と練習	60分
第15回	プレゼンテーション 日本の魅力を詰め込んだ「外国人向けの日本の美に気付かせるガストロノミーツアー」をテーマにプレゼンテーションする	ガストロノミーという考え方を通じて、日本の伝統と文化の美意識の中にある可能性を自分事として説明できる。	【復習】他の人たちのプレゼンを振り返り、日本の美の魅力やガストロノミーの発想が生み出す社会の持続可能性と美意識の意義を再認識する	60分